

視覚障害の状況及び所見

障害の種別

- 視力障害 級相当 (1 視力と 3 現症に記載すること。)
 - 視野障害 級相当 (2 視野のいずれかと 3 現症に記載すること。)
- 該当する□にレを入れ、該当する等級を記入すること。

1 視力

	裸眼視力	矯正視力						
右眼		×	D	⌒	cy1	D	Ax	°
左眼		×	D	⌒	cy1	D	Ax	°

2 視野

ゴールドマン型視野計

(1) 周辺視野の評価 (I / 4)

① 両眼の視野が中心10度以内

	上	内上	内	内下	下	外下	外	外上	合計	
右										度 (≦80)
左										度 (≦80)
② 両眼による視野が2分の1以上欠損(はい・いいえ)										

(2) 中心視野の評価 (I / 2)

	上	内上	内	内下	下	外下	外	外上	合計	
右									①	度
左									②	度

両眼中心視野角度 (I / 2) (①と②のうち大きい方) (①と②のうち小さい方)

$$\left(\boxed{} \times 3 + \boxed{} \right) / 4 = \boxed{} \text{度}$$

または

自動視野計

(1) 周辺視野の評価

両眼開放エスターマンテスト 両眼開放視認点数 点

(2) 中心視野の評価 (10-2 プログラム)

右 ③ 点 (≧26dB)

左 ④ 点 (≧26dB)

両眼中心視野視認点数 (③と④のうち大きい方) (③と④のうち小さい方)

$$\left(\boxed{} \times 3 + \boxed{} \right) / 4 = \boxed{} \text{点}$$

3 現症

	右	左
前眼部		
中間透光体		
眼底		

視野
コピー
貼付

(注) ゴールドマン型視野計を用いた視野図を添付する場合には、どのイソプタが I / 4 の視標によるものか、I / 2 の視標によるものかを明確に区別できるように記載すること。